

練習問題 6	…21～24 の復習
--------	------------

問題 1 次の勘定科目を資産・負債・純資産（資本）・収益・費用に属するものに分けてみましょう。

- ア. 借入金 イ. 商品売買益 ウ. 資本金 エ. 広告宣伝費
 オ. 現金 カ. 支払地代 キ. 土地 ク. 買掛金
 ケ. 給料 コ. 受取利息

資 産	負 債	純資産(資本)	収 益	費 用
オ	ア	ウ	イ	エ
キ	ク		コ	カ
				ケ

問題 2 次の取引をもとに、資産と負債の増減表に金額を記入しましょう。

なお、増えれば「+100」、減れば「-100」のように書いてください。

- 4月1日 現金 50,000 円、売掛金 10,000 円、商品 20,000 円、
 買掛金 8,000 円、借入金 32,000 円、資本金 40,000 円。
 4日 商品 18,000 円を仕入れ、代金は掛けとした。
 11日 商品 30,000 円（原価 20,000 円）を掛けで売り渡した。
 25日 仕入先に買掛金 8,000 円を現金で支払った。

	現金	売掛金	商品	買掛金	借入金	資本金
4月1日	50,000	10,000	20,000	8,000	32,000	40,000
4日			+18,000	+18,000		
11日		+30,000	-20,000			
25日	-8,000			-8,000		
月末残高	42,000	40,000	18,000	18,000	32,000	50,000

資産 (100,000) 円

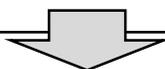
負債 (50,000) 円

↓
 純資産 (50,000) 円

問題3 次の取引を①仕訳帳に仕訳し、②総勘定元帳へ転記しなさい。

- 4日 商品 18,000 円を仕入れ、代金は掛けとした。
- 11日 商品 30,000 円（原価 20,000 円）を掛けで売り渡した。
- 25日 仕入先を買掛金 8,000 円を現金で支払った。

－ 仕 訳 帳 －							
4日							
(借方)	商	品	18,000	(貸方)	買	掛	金 18,000
11日							
(借方)	売	掛	金 30,000	(貸方)	商	品	20,000
				(貸方)	商	品	売
					買	益	10,000
25日							
(借方)	買	掛	金 8,000	(貸方)	現	金	8,000



－ 総 勘 定 元 帳 －							
現金				買掛金			
25日		8,000		25日		8,000	
4日		18,000		4日		18,000	
売掛金				商品売買益			
11日		30,000		10日		10,000	
商品							
4日		18,000		11日		20,000	

練習問題 7	…25～28 の復習
--------	------------

問題 1 次の取引を仕訳・転記し、合計残高試算表に集計しなさい。

- ①商品 40,000 円を仕入れ、代金は掛けとした。
- ②商品 30,000 円を仕入れ、代金は掛けとした。
- ③商品（原価 20,000 円）を売上げ、現金 30,000 円を受取った。
- ④仕入先に買掛金 36,000 円を現金で支払った。

仕 訳 帳

	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
①	商 品	40,000	買 掛 金	40,000
②	商 品	30,000	買 掛 金	30,000
③	現 金	30,000	商 品	20,000
			商 品 売 買 益	10,000
④	買 掛 金	36,000	現 金	36,000

総 勘 定 元 帳

現 金 1		買掛金 3	
③ 30,000	④ 36,000	④ 36,000	① 40,000
			② 30,000
商 品 2		商品売買益 4	
① 40,000	③ 20,000		③ 10,000
② 30,000			

合 計 残 高 試 算 表

借 方		元 丁	勘 定 科 目	貸 方	
残 高	合 計			合 計	残 高
	30,000	1	現 金	36,000	6,000
50,000	70,000	2	商 品	20,000	
	36,000	3	買 掛 金	70,000	34,000
		4	商品売買益	10,000	10,000
50,000	136,000			136,000	50,000

問題2 つぎの残高試算表をもとに、港商店の損益計算書・貸借対照表を作りなさい。また、その下の文章の（ ）内に言葉を書きなさい。

残 高 試 算 表

現 金	16,000	買 掛 金	13,000
売 掛 金	26,000	借 入 金	20,000
商 品	25,000	資 本 金	30,000
給 料	12,000	商 品 売 買 益	23,600
広 告 宣 伝 費	7,500	受 取 手 数 料	2,900
雑 費	3,000		
	89,500		89,500

損 益 計 算 書

（ 港 ） 商店 平成○年 1 月 1 日から平成○年 12 月 31 日まで

費 用	金 額	収 益	金 額
給 料	12,000	商 品 売 買 益	23,600
広 告 宣 伝 費	7,500	受 取 手 数 料	2,900
雑 費	3,000		
当 期 純 利 益	4,000		
	26,500		26,500

貸 借 対 照 表

（ 港 ） 商店 平成○年 12 月 31 日

資 産	金 額	負 債 お よ び 純 資 産	金 額
現 金	16,000	買 掛 金	13,000
売 掛 金	26,000	借 入 金	20,000
商 品	25,000	資 本 金	30,000
		当 期 純 利 益	4,000
	67,000		67,000

- ・「収益－（ 費用 ）＝利益」となる計算方法を（ 損益法 ）という。
- ・「期末純資産－期首純資産＝利益」は（ 財産法 ）による計算式である。

	練習問題 8	…29～32 の復習
--	--------	------------

問題 1 次の精算表を完成させ、当期の純利益「当期純利益」（マイナスの場合は当期純損失）を求めましょう。

精 算 表

平成○年 12 月 31 日

勘定科目	残高試算表		損益計算書		貸借対照表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金	250,000				250,000	
当 座 預 金	350,000				350,000	
売 掛 金	1,350,000				1,350,000	
貸 付 金	600,000				600,000	
商 品	1,000,000				1,000,000	
建 物	2,000,000				2,000,000	
買 掛 金		1,685,000				1,685,000
資 本 金		3,900,000				3,900,000
商 品 売 買 益		1,440,000		1,440,000		
受 取 利 息		180,000		180,000		
給 料	1,110,000		1,110,000			
支 払 家 賃	420,000		420,000			
雑 費	125,000		125,000			
当期純(損失)				35,000	35,000	
	7,205,000	7,205,000	1,655,000	1,665,000	5,585,000	5,585,000

問題2 次の総勘定元帳の期末残高によって、精算表を作成しなさい。ただし、商品勘定は各自が計算すること。(単位：円)

現金	110,000	当座預金	3,450,000	売掛金	560,000
貸付金	760,000	商品	X	備品	175,000
買掛金	490,000	借入金	2,000,000	資本金	2,700,000
商品売買益	960,000	受取利息	11,000	給料	390,000
支払家賃	120,000	雑費	13,000	支払利息	50,000

精 算 表

平成○年 12月 31日

(単位：円)

勘定科目	残高試算表		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	110,000				110,000	
当座預金	3,450,000				3,450,000	
売掛金	560,000				560,000	
貸付金	760,000				760,000	
商品	533,000				533,000	
備品	175,000				175,000	
買掛金		490,000				490,000
借入金		2,000,000				2,000,000
資本金		2,700,000				2,700,000
商品売買益		960,000		960,000		
受取利息		11,000		11,000		
給料	390,000		390,000			
支払家賃	120,000		120,000			
雑費	13,000		13,000			
支払利息	50,000		50,000			
	6,161,000	6,161,000				
当期純(利益)			398,000			398,000
			971,000	971,000	5,588,000	5,588,000

練習問題 9	…33～36 の復習
--------	------------

次の総勘定元帳における各勘定口座につき、①収益を損益勘定に振り替える仕訳（損益仕訳①）、②費用を損益勘定に振り替える仕訳（損益振替仕訳②）および各勘定口座への転記も行い、さらに③純損益（純利益または純損失のこと）を資本金勘定に振り替える仕訳（資本振替仕訳）を行いなさい。

また、資産・負債・純資産の各勘定残高をもとに繰越試算表を作りなさい。

【総勘定元帳】

<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: right;">現金</td><td style="text-align: right;">1</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">220,000</td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: right;">当座預金</td><td style="text-align: right;">2</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">2,450,000</td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: right;">売掛金</td><td style="text-align: right;">3</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">560,000</td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: right;">商 品</td><td style="text-align: right;">4</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">720,000</td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: right;">備 品</td><td style="text-align: right;">5</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">300,000</td><td></td></tr> </table>	現金	1	220,000		当座預金	2	2,450,000		売掛金	3	560,000		商 品	4	720,000		備 品	5	300,000		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: right;">買掛金</td><td style="text-align: right;">6</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">390,000</td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: right;">借入金</td><td style="text-align: right;">7</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">1,500,000</td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: right;">資本金</td><td style="text-align: right;">8</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">2,000,000</td><td></td></tr> </table>	買掛金	6	390,000		借入金	7	1,500,000		資本金	8	2,000,000							
現金	1																																						
220,000																																							
当座預金	2																																						
2,450,000																																							
売掛金	3																																						
560,000																																							
商 品	4																																						
720,000																																							
備 品	5																																						
300,000																																							
買掛金	6																																						
390,000																																							
借入金	7																																						
1,500,000																																							
資本金	8																																						
2,000,000																																							
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: right;">給 料</td><td style="text-align: right;">11</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">390,000</td><td style="text-align: right;">390,000</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">支払家賃</td><td style="text-align: right;">12</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">144,000</td><td style="text-align: right;">144,000</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">雑 費</td><td style="text-align: right;">13</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">46,000</td><td style="text-align: right;">46,000</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">支払利息</td><td style="text-align: right;">14</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">60,000</td><td style="text-align: right;">60,000</td></tr> </table>	給 料	11	390,000	390,000	支払家賃	12	144,000	144,000	雑 費	13	46,000	46,000	支払利息	14	60,000	60,000	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: right;">商品売買益</td><td style="text-align: right;">9</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">988,000</td><td style="text-align: right;">988,000</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">受取利息</td><td style="text-align: right;">10</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">12,000</td><td style="text-align: right;">12,000</td></tr> <tr><td colspan="2" style="text-align: center;">(</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">損 益</td><td style="text-align: right;">15</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">390,000</td><td style="text-align: right;">988,000</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">144,000</td><td style="text-align: right;">12,000</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">46,000</td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: right;">60,000</td><td></td></tr> <tr><td colspan="2" style="text-align: center;">)</td></tr> </table>	商品売買益	9	988,000	988,000	受取利息	10	12,000	12,000	(損 益	15	390,000	988,000	144,000	12,000	46,000		60,000)	
給 料	11																																						
390,000	390,000																																						
支払家賃	12																																						
144,000	144,000																																						
雑 費	13																																						
46,000	46,000																																						
支払利息	14																																						
60,000	60,000																																						
商品売買益	9																																						
988,000	988,000																																						
受取利息	10																																						
12,000	12,000																																						
(
損 益	15																																						
390,000	988,000																																						
144,000	12,000																																						
46,000																																							
60,000																																							
)																																							

(注) 各勘定口座への損益（または資本）振替記入は、金額のみでよい。

【仕訳帳】

・収益の各勘定残高を損益勘定に振り替える仕訳

(借方)	商品	売	買	益	988,000	(貸方)	損	益	1,000,000
				受	取		利	息	12,000

・費用の各勘定残高を損益勘定に振り替える仕訳

(借方)	損	益	640,000	(貸方)	給	料	390,000		
					支	払	家	賃	144,000
					雑	費	46,000		
					支	払	利	息	60,000

・損益勘定の貸借差額を資本金勘定に振り替える仕訳

(借方)	損	益	360,000	(貸方)	資	本	金	360,000
------	---	---	---------	------	---	---	---	---------

【繰越試算表】

繰 越 試 算 表

残 高	元 丁	勘 定 科 目	残 高
220,000	1	現 金	
2,450,000	2	当 座 預 金	
560,000	3	売 掛 金	
720,000	4	商 品	
300,000	5	備 品	
	6	買 掛 金	390,000
	7	借 入 金	1,500,000
	8	資 本 金	2,360,000
4,250,000			4,250,000

練習問題 10	…37～40 の復習
---------	------------

問題 1 次の文の () の中にもっとも適当な言葉を語群から選び、番号を記入しなさい。

- i 取引要素の結合関係で、負債の減少と (ア) は結びつかない。
- ii 財務諸表を作成する手続を (イ) という。
- iii 借方合計と貸方合計が一致することを (ウ) の原理という。
- iv 一定期間の経営成績を明らかにする財務諸表を (エ) という。
- v 資産 = 負債 + 純資産 (資本) の等式を (オ) 等式という。

語群 :

- | | | | |
|---------|---------|----------|-----------|
| 1 資産の増加 | 2 収益の発生 | 3 純資産の増加 | 4 貸借対照表 |
| 5 損益計算書 | 6 繰越試算表 | 7 貸借平均 | 8 損益一致 |
| 9 貸借対照表 | 10 純資産 | 11 決算本手続 | 12 決算報告手続 |

ア	イ	ウ	エ	オ
1	12	7	5	4

問題 2 次の資料により、①期首純資産 ②期中の収益総額 を求めなさい。
ただし、期中に ¥300,000 の現金引出しがあった。

資料 :

- 期末資産 ¥4,000,000
- 期末負債 ¥1,240,000
- 期中の費用総額 ¥530,000
- 当期純利益 ¥460,000

①期首純資産	②収益総額
¥2,600,000	¥990,000

問題3 次の取引につき、仕訳帳に必要な記入を行い、総勘定元帳の備品勘定と買掛金勘定（標準式）に転記しなさい。ただし、仕訳帳の元丁欄には転記を行った勘定についてのみ記入し、仕訳帳の小書きは省略する。

9月2日 パソコン¥150,000 とプリンター¥50,000 を購入し、代金は小切手を振出して支払った。

5日 埼玉商事に、先月仕入れた商品の代金¥66,000 を現金で支払った。

仕 訳 帳 3 ページ

平成 ○年		摘 要	元 丁	借 方	貸 方
9	2	(備 品)	6	200,000	
		(当座預金)			200,000
	5	(買掛金)	9	66,000	
		(現 金)			66,000

総 勘 定 元 帳

備 品 No.6

平成 ○年		摘 要	仕 丁	借 方	平成 ○年	摘 要	仕 丁	貸 方
9	2	当 座 預 金	3	200,000				

買 掛 金 No.9

9	5	現 金	3	66,000				
---	---	-----	---	--------	--	--	--	--